

令和3年8月24日

関係各位

和歌山高齢者生活協同組合  
理事長 田中秀樹

新型コロナウイルス感染のクラスター発生状況と事業所の運営に関するお知らせ

このたび当法人が運営する「ケアセンターおたっしや倶楽部 わかやま訪問介護事業所（住所：和歌山市楠見中 240-49）」にて新型コロナウイルス感染症のクラスターが確認されたことについて、お知らせします。

- 8/18（水） ・夕方、発熱していた訪問先の利用者様ご夫婦 2 名が陽性と確認されたと保健所より連絡がはいりました。  
・保健所指示で 16（月）、17（火）に該当ご夫婦に訪問したホームヘルパー3 名（A・B・C）の 18（水）以降の訪問予定を直ちにキャンセルし自宅待機にしました。
- 8/21（土） ・朝、ホームヘルパー3 名（A・B・C）の PCR 検査をおこないました（感染が確実に判明できる時期として保健所の指示による）。夕方にホームヘルパー2 名（A・B）が陽性、1 名（C）が陰性と確認されました。
- 8/22（日） ・ホームヘルパー2 名（A・B）が入院（2 名ともに無症状です）。  
・夕方に保健所から、陽性となったホームヘルパー2 名（A・B）が 16（月）、17（火）に訪問した利用者様 4 名全ての PCR 検査を行う旨連絡がありました。  
・同じく夕方に保健所から、18（水）に該当ホームヘルパー（A・B）と事業所同室にいたホームヘルパー2 名（D・E）の PCR 検査を行う旨連絡がありました。
- 8/23（月） ・夕方、利用者様 1 名の陽性、3 名の陰性が確認されました。  
・夕方、ホームヘルパー（D・E）の陰性が確認されました。
- 8/24（火） ・保健所より、クラスター認定の連絡がありました。

ほかのホームヘルパー、利用者様は全員濃厚接触者に該当しないので、ヘルパー業務の継続は可能であると、現在、保健所から連絡を受けております。

現在、対策本部を設置し、当法人の「感染時および疑い時の対応マニュアル」にそって対応中です。昨年以來、感染症対策を全事業所で実践してきました。手指消毒やマスク着用といった日常動作における感染対策に加え、感染管理認定看護師による学習会の開催、3 密対策の環境整備（空気清浄機、抗ウイルスカーペットの導入、殺菌・消毒・抗菌効果のある除染剤の定期噴霧など多岐におよびます）、厚生労働省作成の「介護職員のための感染対策マニュアル」の全職員配布とレポート提出、県外への移動・宿泊・会食の届出制、職員の早期ワクチン接種の推奨、毎月の職員ミーティングでの学習、テレワーク整備等すすめてきました。

皆様にはご心配をおかけしますが、引き続き、ホームヘルパー 1 人 1 人の感染対策を万全にして、利用者様の感染対策をいっそうお願いし、感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。在宅の高齢者、障害者をささえる事業使命にもとづきホームヘルパー業務の継続に精一杯取り組みます。

末尾になりますが『STOP！コロナ差別（和歌山県新型コロナウイルス感染症に係る誹謗中傷等対策に関する条例）』を掲げる和歌山県にあって、どうぞ変わらぬご愛顧を引き続きよろしくお願い申し上げます。

連絡先 本 部 073-488-1180  
事業所 073-455-7979